

地域課題解決支援プロジェクト
「中部高原地域3市町が連携した子育てしやすい環境づくり」協議会
取組実績

1 参加自治体

高梁市、吉備中央町、美咲町(3市町)

2 コーディネーター

株式会社図書館流通センター

3 取組実績

【令和5年度】

ベビーファースト宣言を行っている3自治体が連携し、子育て世代が過ごしやすい環境の整備に向けて、幼児、児童生徒向けのコンテンツを中心とした電子図書館の導入について、広域で取り組んでいる先進地の視察、講演や試験運用を通じて具体的な検討を進めた。

①第1回協議会（令和5年10月5日）@吉備中央町ロマン高原かよう総合会館

- ・自己紹介
- ・電子図書館システム「LibrariE & TRC-DL」、電子図書に関する説明、広域を含む運用事例の共有

電子図書館構築のためのスケジュール、電子図書館のオープン日について協議し、2023年度は電子図書館の内容について十分な協議を行い、2024年度の7月を目安に電子図書館をオープンさせることを決定した。

②第2回協議会（令和5年11月7日）@吉備中央町ロマン高原かよう総合会館

- ・第1回協議会の振り返り、電子図書館の基本機能やコンテンツ選定業務に関する講習、電子図書館サービスのターゲット・内容の検討

子育てのしやすさにつながる電子図書館のサービスとはどういうものか、ターゲットをどうするかについて協議を行った。

③第3回協議会・先進地視察（令和5年11月24日）

視察先：兵庫県たつの市立御津図書館

説明者：たつの市立御津図書館 西田館長

- ・2市2町での広域圏域利用/契約での電子図書館運用に至った経緯、現状の利用実態における効果点と課題点などの共有
- ・第2回協議会の振り返り、2024年度事業の検討



電子図書館の運営は通常、単独の自治体で行われることが多く、広域での電子図書館の運営には、構築から採井まで様々な工夫が必要となるため、広域での電子図書館を導入している先進地を視察し、事前に協議しておくべきことや課題について共有した。

2024年度事業では①事前意向調査、②電子図書館の運営、③導入後のアンケート調査を骨格とする。

④第4回協議会（令和6年1月11日）@吉備中央町ロマン高原かよう総合会館

- ・電子図書館に関する講演

講演テーマ『電子図書館の導入の現状と可能性』

専修大学文学部 教授 野口 武悟 氏

- ・第3回協議会の振り返り、電子図書館におけるターゲット・コンテンツ比率や2024年度事業計画に関する協議



中部高原地域における電子図書館サービスの概要

【目的】

- ・子育てしやすい環境づくりを目指し、子育て時期の課題解決に役立つ情報を入手しやすい環境を整備する。
- ・子どもたちの学びを支援する環境を整備することで子育てしやすい環境をつくる。

【ターゲット・コンテンツの内容】

- ・20～30代の子育て世代、小中学生をメインターゲットとする。
- ・子育て世代への情報提供、小学生の読書支援に重点を置きつつ、家庭での電子書籍の利用を促進するため、全世代を対象とした資料を揃える。
- ・小中学校での利用も視野に入れたコンテンツを収集する。

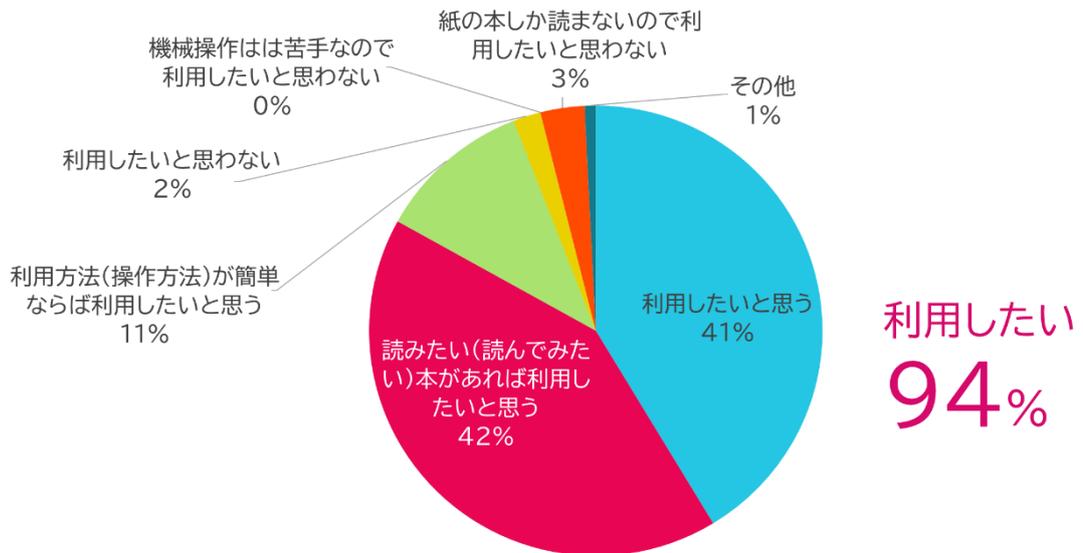
④第5回協議会（令和6年2月15日）@吉備中央町ロマン高原かよう総合会館

- ・第4回協議会の振り返り、2024年度事業実施計画や電子図書館サービスの利用促進などに関する協議

2024年度に電子図書館を構築するにあたり、業務工程とスケジュール、役割分担について協議を行うとともに、電子図書館サービスの利用促進に向けた広報活動や普及のための働きかけなどについて先行事例を共有した。

【令和6年度】

- ・令和6年5月から6月まで電子図書に関する住民意識の意向調査を行った。その調査の結果、電子書籍を読んだことがある人は、回答者の64%であり、36%が読んだことがないという状況であった。しかし、「図書館で電子図書館が導入されたら、利用したいと思うか」の問いに対して、94%の方が「利用したい」という回答があり、公共図書館での電子図書館導入への期待は、十分にありと認識した。



- ・令和6年7月から令和7年2月まで、電子図書サービス「うちデジ」の試験運用を実施。

「うちデジ」の利用促進のため、広報活動や小中学校・地域での普及に取り組んだ。ポスターやチラシ、しおりを作成し、YouTube 動画、広報紙、ケーブルテレビ等で周知。また、小中学生が利用できるよう、全児童・生徒に ID を配布し、学校を通じて利用を促進。さらに、スマホ教室や乳幼児健診等での体験を通じて周知を図った。

うちデジの利用案内

利用案内

- ① 貸出点数 3点まで
- ② 貸出期間 2週間
予約が入っていない場合は、7日延び延長できます。
延長した日から2週間、貸出期間が延長されます。
- ③ 予約点数 3点まで
取り置き期間は、1週間です。
19センチのマイバードで返却することができます。
- ④ 雑誌の題名は、図書館内で、ご自身のスマートフォンやタブレットから検索することができます
基本の貸出期間は、雑誌の冊子に印刷してご確認ください。
巻頭の表紙、表紙裏の各表紙には、各巻の巻名をONにてご利用ください。

お問い合わせ先

支店	電話番号
高津中央図書館	0866-22-2912
高津中央かもめ図書館	0867-34-1115
高津中央あけぼの図書館	0866-54-1331
新保中央図書館	0868-64-7151
宮原中央図書館	0867-27-8912
新保中央図書館	0868-64-7955

利用できる方

- ・高津市、宮原町、新保町に在住・在学・在職の方で、電子方式で両用図書館、高津中央図書館、宮原中央図書館、新保中央図書館のいずれかを発行している方。
- ・高津市立小中学校に在籍する児童・生徒の方。
- ・高津市立図書館で発行された「うちデジ」のIDをお持ちの方。
- ・高津市立図書館で発行された「うちデジ」のIDをお持ちの方。
- ・「うちデジ」の利用に関するお問い合わせは、ご自身の角印になります。

試験運用期間 2024年7月1日～2025年2月28日

利用案内

電子図書サービス
うちデジ

試験運用期間 2024年7月1日～2025年2月28日

「うちデジ」のアプリはこちらから

この位置で掲載されます

インターネットを経由して、お手持のスマートフォンやタブレット、パソコンから電子図書が楽しめるサービスです。
一冊書や完巻書など約1,000タイトルの電子図書があります。
・高津市立図書館のアプリ(高津市立図書館)は、お手持のスマートフォンから高津市立図書館のアプリをダウンロードしてご利用ください。
・高津市立図書館のアプリ(高津市立図書館)は、お手持のスマートフォンから高津市立図書館のアプリをダウンロードしてご利用ください。
・高津市立図書館のアプリ(高津市立図書館)は、お手持のスマートフォンから高津市立図書館のアプリをダウンロードしてご利用ください。
お問い合わせは、お住まいの図書館まで

高津市 高津中央図書館 新保町 新保中央図書館 高津市立図書館

利用促進用しおり



ポスター及びチラシ



YouTube 動画

- ・電子図書サービスの試験運用にあたり、利用促進を目的として、各市町で試験運用期間中の各月に適した電子書籍の特集を企画した。



8月特集「夏休みだ！自由研究」特集

①第1回協議会（令和6年4月17日）@吉備中央町ロマン高原かよう総合会館

- ・令和5年度の事業概要について
- ・令和6年度スケジュールの確認
- ・試験運用前の取組みについての確認（意向調査等）



②第2回協議会（令和6年9月10日）@吉備中央町ロマン高原かよう総合会館

- ・意向調査の結果について
- ・電子図書サービスの利用、学校連携、広報・利用促進の状況について

③第3回協議会（令和7年1月16日）@吉備中央町ロマン高原かよう総合会館

- ・利用者アンケートの結果について
- ・各自治体の取組みについて
- ・実施事業の総括
- ・活動報告会について

④活動報告会（令和7年2月13日）@県立図書館デジタル情報シアター

2年間の取組や成果等を発表した。